

広報 こころのこ

No.784
2021

9

<https://www.town.kokonoe.oita.jp/>



9月は防災月間です



「総合計画アンケート結果報告」

● まちの話題	6p
● 町からのお知らせ	7p
● 町長コラム	14p
● 文化財探訪／心の扉	15p
● 図書館だより	16p
● 九重ふるさと自然学校	17p
● 暮らしの情報	18p
● 休日当番医／人の動き	ほか 21p

今月の表紙

8月10日に南山田少年消防クラブが玖珠消防署で研修を実施しました。

(写真 [左上] 救急車の説明 [右上] 放水体験 [左下] 聴診器体験 [右下] ロープ渡過体験)

写真提供：日田玖珠広域消防組合玖珠消防署)

▶ 関連記事を6ページに掲載

新しい九重町総合計画策定のための

住民アンケート 結果報告

実施方法
・調査方法

令和3年4月実施
郵送による
配布・回収

対象

18歳以上の町内
居住者 1,000人
(無作為抽出)

回収数

354人

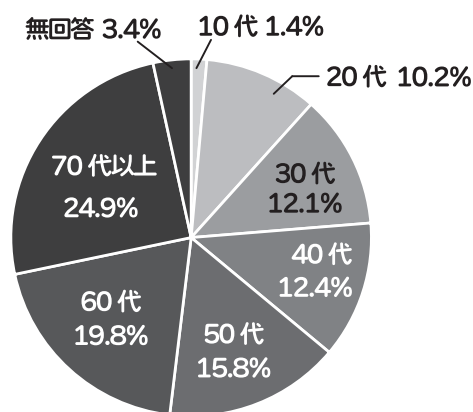
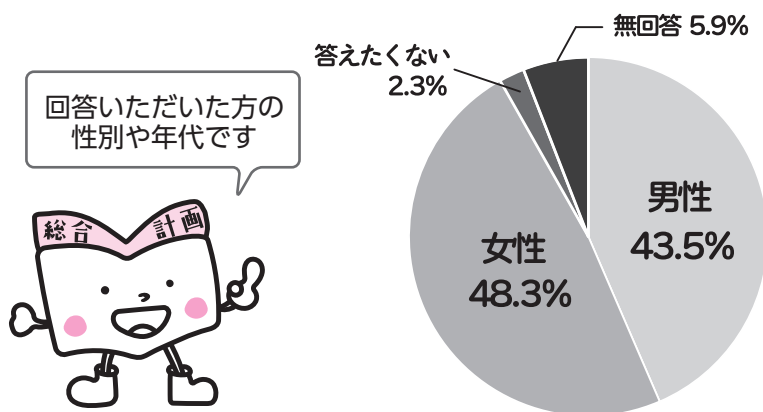


たくさんのご回答
ありがとうございました

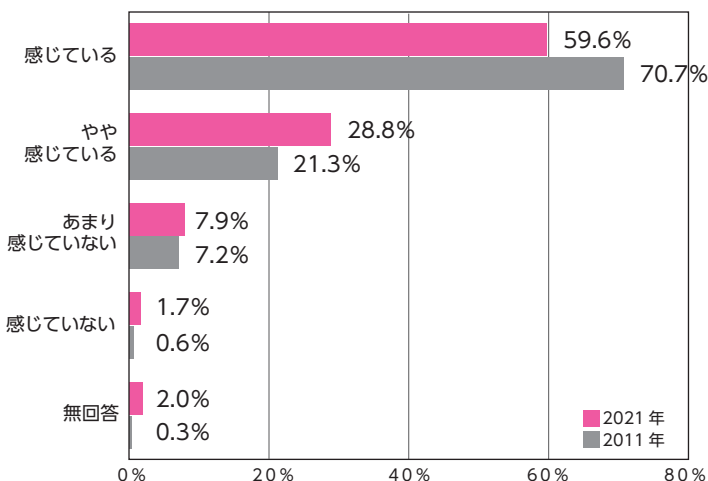


現在、九重町では新たなまちづくりを進めるための指針となる「九重町第5次総合計画（2022～2031年度）」を策定しています。

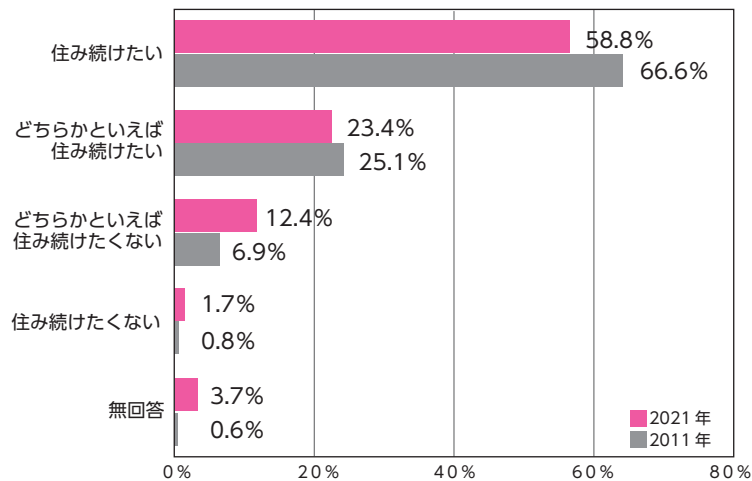
策定にむけた住民アンケートに、たくさんのご回答をありがとうございました。いただいたご意見は、すべてに目を通し今後のまちづくりの貴重なご意見として、受け止めております。今回、調査結果がまとまりましたので、皆さまにご報告いたします。



Q 九重町にどの程度愛着を感じますか？



Q 九重町に住み続けたいと思いますか？



😊 九重町に住み続けたい理由（自由記述）

- ・大自然の中で暮らせる事は、何事にもかえがたいと感じるから
- ・生まれた町で愛着があるから
- ・地域の行事に出る事に楽しさを感じているから
- ・子どもを育てるには良い環境だから

😞 九重町に住み続けたくない理由（選択式上位5つ）

- ・日常の買い物が不便だから
- ・道路事情や交通の便が悪いから
- ・町内に適当な職場が少ないから
- ・地域の行事や近所づきあいが面倒だから
- ・保健・医療分野のサービスや施設が不十分だから

Q&A 各設問で最も多かった回答について

Q 今後、重視すべき施策の項目

A まちの基盤づくり



Q 誇れる観光地・特産品

A 〈観光地〉九重“夢”大吊橋
〈特産品〉しいたけ



子育て環境の充実

公園などの子どもの遊び環境づくり



自然環境の保全・活用

自然とふれあう憩いの場の整備

学校教育

いじめや不登校をなくすための学校・地域・家庭が一体となった教育環境の整備



地域安全対策

危機管理及び自然災害対策の強化

高齢者が安心な社会を築くため

介護保険及びその他の高齢者福祉サービスの充実



力を入れるべき項目は？

観光振興

町外の観光地との連携による広域観光ルートの設定



生活環境

景観に配慮したまちづくりの推進

工業振興

企業誘致及び周辺地域の交通・通信体系の整備

商業振興

道の駅など道路沿道を活用した広域交流型商業施設の整備

障がい者（児）がいきいき暮らすため
自立に向けた就労支援

農業の振興
農業後継者の育成



設問	最も多かった回答
九重町の土地利用の課題	農地の減少や荒廃化が目立つ
優先的に進めるべき土地利用の項目	農地を農業振興地域として確保しながら有効活用
基幹産業の農業に魅力を感じるか	わからない
文化等の活動を活発化するために必要なこと	各種事業や人材の確保など生涯学習推進体制の整備
国際交流で必要な取り組み	住民・NPO・ボランティア団体との協働による国際交流体制づくり
地域間交流で必要な取り組み	特産物などを活かした幅広い国内地域との交流
男女共同参画社会の形成推進に必要な取り組み	育児・介護休業制度の一層の普及
保健・医療対策で特に望むこと	救急医療体制の整備
人権が尊重される社会を創造するために必要な取り組み	学校における人権教育の推進
住民参画（参加）に必要な取り組み	行政懇談会、意識調査、モニター制度など町民の意見を聞く機会や場の創出
ボランティア活動への参加意向	現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない
今後（今後とも）参加したい活動	地域づくりやまちおこしに関する活動
行政サービスの水準と町民負担のバランス	行政サービスの種類によっては、サービスを受ける人が一部費用を負担し、税など町民全体の負担は増やすべきではない

◎紙面の都合上、一部の回答を報告させていただいています。
調査報告のすべては九重町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



◀九重町ホームページ
<https://www.town.kokonoe.oita.jp/>
トップ画面 ▶ 暮らし・町政 ▶ 九重町第5次総合計画

Q 町の施策分野に対する満足度・重要度について

◎お聞きした項目は全45項目で、満足度・重要度において

分野は、大きく分けて
生活・道路・まち並み、
産業・教育・文化、
医療・保健・福祉、その他



満足度

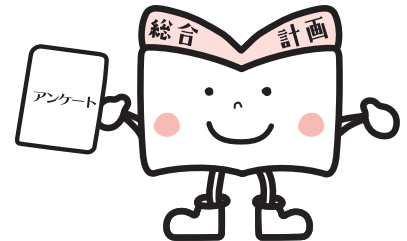
- ・満足
- ・やや満足
- ・普通
- ・やや不満
- ・不満

重要度

- ・重要
- ・やや重要
- ・普通
- ・あまり重要ではない
- ・重要ではない

を選択していただき、点数化して、すべての項目に順位を付けています。

町の現状についての
満足度、重要度について
お聞きした結果を
お知らせします



満足度

😊上位5つ

- 1位 小中学校
- 2位 ごみの収集・処理対策
- 3位 町こども園
- 4位 地域の集会所等の施設
- 5位 役場の窓口サービス

☹️下位5つ

- 4 1位 診療所・病院等医療の充実
- 4 2位 商業・サービス業の振興
- 4 3位 広域での救急・高度医療の充実
- 4 4位 河川の整備
- 4 5位 魅力ある商店街づくり

高

低

重要度

😊上位5つ

- 1位 河川の整備
- 2位 診療所・病院等医療の充実
- 3位 広域での救急・高度医療の充実
- 4位 水道の整備
- 5位 道路の整備

☹️下位5つ

- 4 1位 住民参画(参加)の推進・情報公開の推進
- 4 2位 ボランティア活動の推進
- 4 3位 文化・芸術活動
- 4 4位 地域間交流、国際交流の推進
- 4 5位 スポーツ・レクリエーション活動

この3項目以外にも、
重要度が平均値よりも高く、
満足度が平均値よりも低いもので

- 道路の整備
- 産業の振興
- 観光の振興
- バス路線などの充実
- 障がい者福祉

の5項目があります

重要度は高いですが、
満足度が低い項目が
3つあります



河川の整備

- 重要度 1位
- 満足度 44位



診療所・病院等医療の充実

- 重要度 2位
- 満足度 41位

広域での救急・高度医療の充実

- 重要度 3位
- 満足度 43位

重要度は高いけど、
満足度は低い部分が
大切だね



8/11

「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日



第5回「山の日」記念全国大会が九重町をメイン会場に開催されました。

九重文化センターで開催された記念式典では、次期開催地の山形県へ第5回の記念バッジを付けた「山の日帽」が広瀬知事から山形県知事に引き継がれたほか、各種団体より山や大自然への思いや魅力が発表されました。

また、長者原園地での歓迎フェスティバル及びくじゅうフェスではステージ発表や体験コーナーに多くの方が来場されていました。



記念式典 ① 芹洋子さんと地元合唱団による「坊がつる讃歌」合唱
② 広瀬大分県知事による開会あいさつ ③ 石丸謙二郎さんとのトークショー ④ 田野岩戸神楽による巫女舞 歓迎フェスティバル
⑤ このえ緑陽中学校吹奏楽部によるステージでの演奏 くじゅうフェス ⑥ 九重ふさと自然学校の生きもの教室 ⑦ 木々に囲まれたくじゅうフェス会場

8/10

正しい防火知識などを学ぶ



玖珠消防署員に救助活動等の際に使用する、確実なロープの結び方を学びました

玖珠消防署で南山田少年消防クラブの研修が実施されました。7月20日には新たに加入した8人への認定証交付式が同じく玖珠消防署で行われています。この日の研修にはクラブから7人が参加し、火災や救命に関することを体験・研修しました。

「南山田少年消防クラブ」とは 平成30年に結成された少年消防クラブで、現在は南山田小学校と淮園小学校の児童10人が活動しています。

8/31

初全国大会出場でベスト16



初の全国大会出場で健闘されたこのえ緑陽中学校男子ホッケー部の皆さんが笑顔で報告に訪れました

緑陽中男子ホッケー部が第51回全日本中学校ホッケー選手権大会出場の結果報告を日野町長に行いました。キャプテンの小野涼太郎さんが結果とともに、「勝つことの難しさ、そして勝つことの喜びをみんなで味わえました」と心に残ったことなどを報告されました。

試合結果 予選リーグを2勝で勝ち進み、決勝トーナメント1回戦は1-2で惜しくも敗れましたがベスト16に輝き、小野涼太郎さんが優秀選手賞に選ばれました。

マイナンバーカード交付について

●お問い合わせ 住民課 ☎76-3802

平日の業務時間内に『マイナンバーカード』の申請（新たに申請する方のみ）及び交付に来られない方のために、交付窓口を開設いたします。ぜひご利用ください。

- ところ 住民課（役場1階）
- とき

日 程	時 間
10月 5日（火） 21日（木）	午後5時 ～ 午後7時
11月 9日（火） 25日（木）	
12月 7日（火） 23日（木）	

※日程が変更になる場合がありますので、希望される方は事前にご確認をお願いいたします。

町民体育大会中止について

例年10月に開催していましたが「町民体育大会」については、新型コロナウイルス感染拡大防止と町民の皆様の安全面を最優先に考慮した結果、今年度も開催を中止いたします。

大会へのご参加を予定いただいていた皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。

☎ 社会教育課 ☎76-3823

佐世保市と九重町の姉妹都市提携30周年記念式典 開催延期について

令和3年10月14日に開催を予定しておりました佐世保市と九重町の姉妹都市提携30周年記念式典につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を延期いたします。なお開催時期については現在未定です。

☎ 企画調整課 ☎76-3807



ワクチン接種後も感染対策を

●お問い合わせ 新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎76-3821（健康福祉課）

ワクチンを接種することで、接種した人の発症を予防するだけでなく、感染を予防する効果を示唆するデータが報告されています。

しかしながら、その効果は100%ではなく、変異によりワクチンの効果に影響が生じる可能性があります。

そのため引き続き、「密集・密接・密閉」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

ワクチンの個別接種について

新型コロナワクチンの町内の医療機関での個別接種は10月に始まる予定です。詳細については、新型コロナワクチンコールセンター（☎76-3870）にお問い合わせください。九重町ホームページでもお知らせします。

県営ワクチン接種センターのご案内

大分県民を対象とした接種センターが大分県庁に設置されました。接種対象となっている全年代が利用できます。

【ところ】 大分県庁新館14階展望ホール（大分市大手町3丁目1番1号）

【期 間】 11月30日（火）まで

【開設時間・人数】 ●月～金曜日（祝日含む）18時30分～21時30分【1日当たり約250名】
●土・日曜日 9時00分～19時00分【1日当たり約800名】

【予約のしかた】 手元に接種券を準備いただき、大分県ワクチンコールセンター（☎0120-118-721）へ電話してください。〔受付時間〕 平日：9時～18時、土日祝日：9時～17時



インフルエンザ予防接種のお知らせ

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

高齢者インフルエンザ予防接種

対象者 ①65歳以上の方

②60歳～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活を極度に制限される方、及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり日常生活がほとんど不可能な方



接種期間 令和3年10月～令和4年1月31日まで ※接種期間は、医療機関によって異なります。

接種回数 1回

接種医療機関 県内の医療機関

接種費用 自己負担金 1,000円

〔但し、対象者で生活保護世帯の方は、「生活保護受給者証明書」を医療機関へ持参すれば「無料」で接種できます。「生活保護受給者証明書」の発行が必要な方は事前に保健福祉センターまでご連絡ください〕

子どもインフルエンザ予防接種

対象者 生後6カ月～中学3年生修了前までの方

接種期間 令和3年10月～令和4年1月31日まで ※接種期間は、医療機関によって異なります。

助成内容 【助成額】年度内において、1人1回あたり1,000円

【助成回数】生後6カ月以上13歳未満（2回まで）、13歳以上の方（1回まで）

手続き 【玖珠郡内の医療機関】助成額1,000円を差し引いた金額を医療機関にお支払いください。

【玖珠郡外の医療機関】全額医療機関に支払った後、①領収書②予防接種済証③振込先の口座がわかるものと印鑑を持参し令和4年3月31日までに保健福祉センターまでお越しください。

防災士資格試験の受講者募集

●お問い合わせ 危機管理情報推進課 ☎76-3801

九重町では、地域防災力の強化を目的に「防災士資格試験」への助成を行っています。防災士になって地域の防災力を高めませんか？

防災士資格の研修・試験

とき 11月20日（土）・11月21日（日）の2日間

※事前のレポート作成、2日間の研修・試験で合格した方は、消防署で行われる普通救急救命講習（別日に開催）を受けていただきます

ところ 玖珠自治会館（玖珠町）

定員 10名（申込先着順）

費用 無料（研修受講・資格試験等の費用負担はありませんが、会場までの交通費は個人負担です。当日は証明写真（縦3cm×横2.5cmカラー）2枚をご持参ください）

申込期限 10月20日（水）まで

申込方法 受講を希望される方は、危機管理情報推進課（☎76-3801）までご連絡ください。



『この街で 笑顔で生きる 認知症』

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

九重町地域包括支援センター ☎76-3863

9月21日は世界アルツハイマーデー、9月は世界アルツハイマー月間です。

世界アルツハイマーデー（毎年9月21日）は、国際アルツハイマー病協会（ADI）が認知症への理解をすすめる、本人や家族への施策の充実を目的に1994年に制定されました。この日を中心に、9月をアルツハイマー月間として世界各国そして日本でも啓発活動が行われています。



図書館とコラボで「認知症コーナー」を設置中！

九重町図書館（文化センター内）では、9月1日から30日まで認知症の特設コーナーを設置し、認知症や介護に関する書籍の紹介やパネル等の展示を行っています。

この機会に、認知症について一緒に考えてみませんか。



▲令和2年度の展示コーナーの様子。
図書館だより（P16）もご覧ください！



『オレンジカフェ』を開催しています！

『オレンジカフェ』とは、認知症の方とその家族、地域の方、医療や介護の関係者など誰でも気軽に参加できる場所です。コーヒーやお茶を飲みながらお話や情報交換したり交流できる場です。

感染症予防対策を行いながら開催していますので、安心してお越しください。

と き 奇数月の第3火曜日 午後2時～午後3時30分

と ころ 野上ふれあい交流センター（野上公民館）

そ の 他 申込みは不要ですが、参加費として100円（飲み物とお菓子代）をいただいています。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になることがあります。



落語で「認知症に関する備え」について学ぶ！

ケーブルテレビで9月4日から3週間にわたり、「認知症に関する備え」の必要性や理解を深める映像作品を放送しています。落語の登場人物のその後について、アニメーションと解説を交え、楽しみながら認知症について知ることができる内容になっています。この機会に、ぜひ一度ご覧ください。



あなたも『認知症サポーター』になりませんか！

『認知症サポーター』とは、なにか特別なことをする人ではありません。

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かく見守る『応援者』です。九重町では認知症サポーター養成講座を行っています。自治会、サロン、職場、PTAなど、いろんな場所で開催できますので、お気軽にご相談ください。

認知症サポーター養成講座を受講した人全員に、「認知症サポーターカード」をお渡ししています。



認知症に関する主な
相談窓口

- 九重町地域包括支援センター（九重町役場内） ☎76-3863 月～金曜日／午前8時30分～午後5時
- 若年性認知症支援コーディネーターによる相談（介護老人保健施設健寿荘内）
☎097-583-0955 火～金曜日・第1・2・3土曜日／午前10時～午後3時
- 認知症の人と家族の会（大分県支部） ☎097-552-6897 火～金曜日／午前10時～午後3時

10・11月総合健診のお知らせ ー町で行う集団健診は今年度最後ですー

●お問い合わせ 【保険証・受診券に関すること】 住民課 ☎76-3802
 【がん検診・託児に関すること】 保健福祉センター ☎76-3838

10月・11月総合健診（集団健診）の日程と会場

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら行います

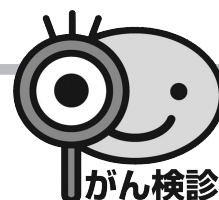
日 程	会 場	受付時間	乳房超音波	託児（申込期限）
10月 1 日（金）	保健福祉センター	午前 8 時 30 分 ～ 午前 10 時 30 分		
10月 3 日（日）			あり	あり（9/17 まで）
10月 4 日（月）				
10月 18 日（月）			あり	あり（10/1 まで）
10月 20 日（水）				
11月 2 日（火）				
11月 21 日（日）			あり	あり（11/5 まで）
11月 22 日（月）				
11月 24 日（水）				

健診内容

特定健診（基本健診）、胸部レントゲン、胃・子宮頸・乳・大腸・前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検査、胃リスク検査です。

申込みされていない方

今年度は事前に申込みをし、検診セットを持っていないと受診できません。まだ申込みがお済みでない方は事前に保健福祉センターまでご連絡ください。健診時の密を避けるため受診予定者数が少ない日をご案内します。検診セットは健診日より前に保健福祉センターまで取りにきてください。



がん検診
めざせ受診率50%超

10月はがん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間です。
 コロナの時代でもがん検診はきちんと受けて早期治療につなげましょう。

乳房超音波検査

今年度末39歳以下の方が対象です。乳房超音波検査がある日は限られていますので、予約優先とします。受ける日の1週間前までに保健福祉センターへご予約ください。

施設健診・個別健診

施設健診を希望される方は、厚生連健康管理センター（☎0977-23-7112）へ直接お申込みください。75歳以上の方、病院に通院されている方は医療機関で血液検査や尿検査ができる個別健診がおすすめです。個別健診を希望される方は、対象医療機関へ直接予約し、受診券を持って受診してください。

＜九重町で受診券が使える個別健診医療機関＞ ※医療機関でのがん検診の費用補助はありません。

●矢原医院（☎77-6121） ●友成医院（☎78-8811）



ここのえまちチャレンジミッション参加者募集！

- ▶実施内容 11月1日～11月30日までの1か月の歩数を競います（個人またはグループの部）
- ▶参加資格 九重町に住民票がある満15歳以上の方（令和3年3月31日時点）
- ▶募集期間 10月1日（金）～10月22日（金）
- ▶申込方法 チラシを九重町ホームページ、各地区公民館、保健福祉センターの窓口に設置しますので、チラシ裏面の申込用紙でお申込みください。

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

●お問い合わせ 【国民健康保険・後期高齢者医療】住民課 ☎76-3802
【後期高齢者医療】大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771



還付金詐欺に注意！

▶ 不審な電話・訪問にご注意ください

全国各地で、還付金詐欺が発生しています。厚生労働省・日本年金機構・市町村・広域連合等の職員を装い、「年金の払い戻しがある」「医療費の戻りがある」といった言葉でだまされた高齢者が通帳やキャッシュカード等を取られたり、ATMに誘導されたりして口座から現金を引き出されるなどの被害が発生しています。



▶ 不審な電話・訪問があったら

不審に思われた時には、すぐに住民課または後期高齢者医療広域連合までご連絡をお願いします。



ジェネリック医薬品（後発医薬品）をご存じですか？

先発医薬品（新薬）は開発に長い年月と莫大な費用がかかります。そのため一定の期間、特許で守られており、値段が高くなります。

一方、ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同一の有効成分、同等の効能・効果をもつ医薬品ですが、その特許が切れた後に発売されるため先発医薬品に比べて低価格で購入することができます。

ジェネリック医薬品のいいところ

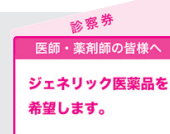
★先発医薬品より安価で、経済的

患者さんの自己負担の軽減、医療費の削減につながります。

★効果や安全性は先発医薬品と同等

国は、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて厳しい基準で審査を行っています。

- まずは、受診の際に医師や薬剤師へご相談ください。直接言いにくい方は、
『ジェネリック医薬品希望カード』を医師、または、薬剤師へご提示ください。
↳『ジェネリック医薬品希望カード』は住民課に設置、または7月に送付しました
新しい被保険者証に同封の「後期高齢者医療のしおり」に掲載しています。



訪問健康相談・訪問栄養相談・歯科口腔相談の実施について

後期高齢者医療広域連合では、被保険者に訪問健康相談・訪問栄養相談・歯科口腔相談を行っています。

対象者	①訪問健康相談：県内500名程度 ②訪問栄養相談：県内700名程度 ③歯科口腔相談：県内200名程度	対象の方には事前にご案内を送付します
実施時期	いずれも令和4年1月まで（予定）	
内容	健康相談員として保健師・看護師・管理栄養士・言語聴覚士・歯科衛生士のいずれかがご自宅を訪問し、健康管理や日常生活での改善点など、個々の状況にあったアドバイスやご相談を行います	

令和3年8月16日（月）東京2020パラリンピック聖火リレー 聖火フェスティバル（大分県）「採火式（森風の火）」が、共生社会実現への想いを込めて、就労継続支援事業A型施設である玖珠町「玖珠・森のクレヨン、森の米蔵」において玖珠町九重町合同で開催されました。

事業所内カフェレストランの厨房から、同事業所利用者の方が採火を行い、玖珠町九重町の代表者が持つランタンへ灯されました。

採火された火は「森風の火」として、社会福祉法人 太陽の家（別府市内竈）にて同日開催された集火式において、県内各地で採火された火とともに1つに集められ、集められた火は「東京2020パラリンピック聖火（大分県）」となり、出立式を経て、開催都市である東京都へ、みなさんの思いと共に送り出されました。



◀別府市で開催された集火式にて聖火台へ着火をする佐藤さん（九重町代表者）と菅原さん（玖珠町代表者）



▲左から、日野町長、佐藤清正さん（九重町代表者）菅原博文さん（玖珠町代表者）、宿利玖珠町長

県内各地で採火された火が1つに集められ、東京都へ送られました



木造住宅の無料簡易耐震診断をしませんか？

●お問い合わせ 建設課 ☎76-3811

九重町では、大分県と建築士会と協力して、ご自宅の無料簡易耐震診断を行います。

簡易耐震診断は正式な耐震診断ではありませんが、住宅のどのようなところに地震に対する強さや弱さがあるのかを調べることができます。

- | | |
|-------------|---|
| 対 象 | 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅
（併用住宅で、住宅部分の面積が1／2以上のものを含む） |
| 日 時 | 10月12日（火）～10月15日（金） 詳細な日時はご希望をお伺いした上で確定します |
| 実施方法 | 九重町職員と建築士会の会員がご自宅に伺い、1時間程度で診断を行います。
ご自宅の図面がある場合は、当日ご用意いただくと短時間で実施できます。 |
| 申込期限 | 10月1日（金）までに、建設課までお申込みください。 |



木造住宅耐震化促進事業による耐震診断について

詳しい耐震診断を受けたい方、または簡易耐震診断を受けた結果により、詳しい耐震診断を希望される方は、木造住宅耐震化補助事業の耐震診断をご利用ください。

内 容 ご自宅が地震に対して、どの程度の耐震性能があるかを図面や現地調査をもとに診断します。

補助内容 建物の規模や形状により、診断費用を7.5万円～11万円補助します。

そ の 他 詳しくは、まちの事業紹介をご覧ください。建設課までご連絡ください。



▲まちの事業紹介
【住まい・生活（10ページ）】

町営住宅等の入居者を募集します

●お問い合わせ 建設課 ☎76-3811

町営住宅

青山住宅

住 所 九重町大字右田785番地の1

募集戸数 一般世帯向け1戸(3LDK)

住宅使用料等 住宅使用料は所得によって決定。駐車場使用料 1,000円/月



恵良住宅

住 所 九重町大字松木5353番地の1

募集戸数 一般世帯向け2戸(3LDK)

高齢者向け1戸(2DK)

その他 IHクッキングヒーター(20A据置タイプ)が必要。

住宅使用料等 住宅使用料は所得によって決定。駐車場使用料 1,000円/月



書曲住宅

住 所 九重町大字松木110番地

募集戸数 一般世帯向け1戸(3DK)

住宅使用料等 住宅使用料は所得によって決定。



地域優良賃貸住宅

奥野住宅

住 所 九重町大字右田2022番地の1

募集戸数 若者単身向け1戸(1DK)

その他 オール電化住宅。

IHクッキングヒーター(20A措置タイプ)が必要。

基本住宅使用料 52,000円/月

駐車場使用料 1,000円/月(1台分)

基本減額 次のいずれかの条件を満たす方は、基本住宅使用料から12,000円/月を減額。

(1) 入居時点において若者単身者で、40歳以下の者による単身世帯。

(2) 入居時点において若者単身者で、新婚世帯または子育て世帯となった世帯。



申込みについて

募集期間：令和3年9月17日(金)～9月30日(木) 午後5時まで

- 入居予定日：令和3年11月1日(月)から
- 敷金(入居時住宅使用料の3月分)を入居手続きの際に納入が必要です。
- 入居後、共益費が必要です。
- 申込みには、所得制限等の要件があります。応募が多数の場合は抽選会を行います。
- 申込書は、建設課(役場2階)に用意しています。また、九重町ホームページからもダウンロードできます。
- 町営住宅の使用制限措置に基づき、暴力団関係者と判明した場合は、入居できません。



▲九重町 HP

地域コミュニティ活動に必要な備品を整備しませんか

●お問い合わせ 企画調整課 ☎76-3807

財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ助成事業を行っています。住民が自主的に行なうコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指し、コミュニティ活動に直接必要な備品（テーブル・イス・音響機材など）の整備に対して補助をする事業です。

皆さんの地域でもコミュニティ活動を充実させるために活用されてみてはいかがでしょうか。

- ▶ 助成金額 100万円～250万円（助成率10/10）（10万円単位）
- ▶ 募集期限 9月30日（木）まで
書類作成等、時間を要するためお早めに企画調整課までご相談ください。
- ▶ 助成時期 令和4年度



令和3年度活用事例



日向下区が事業を活用し、テーブルやイス等を整備しました。備品整備にかかる住民の負担軽減と、地域コミュニティ活動の活性化につながりました。



町長コラム

Vol.17

とびらをあけて

九重町長 日野 康志

6月7月ではそれほど雨も降らず、昨年のような事はありませんでしたが、8月に入って台風の通過や梅雨末期のような集中豪雨が1週間続き、昨年の災害を思い出した方も多かったと思います。一部の道路の損壊や土砂崩れ、農地の災害等はありませんでしたが、人的被害は昨年同様出ておりませんので、一安心したところです。しかし、復旧の見通しが経たない道路の損壊も出ていますので、全力を挙げて復旧に努めて参ります。

そのような状況下ではありましたが、8月11日に第5回「山の日」記念全国大会（実行委員長広瀬勝貞大分県知事）が、九重町を中心に開催することが出来ました。台風と集中豪雨の合間であり、新型コロナウイルス感染症の第5波が、まだ大分県では猛威を振るう前の奇跡の日ではありましたが、多くの来賓の皆さんや関係

者の皆さんのおかげで、無事に終了することが出来ました。ただ残念だったのは、この山の日を開催することによって、多くの観光客や山を愛する人たち、山を守っている人たち、九重町の住民の皆さんの参加を、コロナの影響で制限せざるを得なかったことです。観光をはじめ、経済が大変苦しい時期でもありましたので、この大会を契機として復活の足掛かりにと考えておりましたが、叶いませんでした。

まだまだ続く感染症ですが、感染対策は勿論、経済対策も続けながら1日も早い復活と、新たな時代への対応を考えて行かねばなりません。常に原点を忘れず現場主義を心掛け、住民の皆さんとの協働を意識しながら、支え合える町を創っていきたくと考えています。皆さんと会える機会が少なくなり、いろいろな意見が聞けない厳しい状況ではありますが、これまでも、そしてこれからも変わらぬ意思をもって接して行きます。

結びに一言、今の時代リーダーシップが大切とよく言われます。決断力や実行力が必要なのは当然ですが、その過程においていろいろな意見を聴くというコミュニケーション力が無ければ、信頼関係は創れません。信頼関係が住民とあってこそ、決断し実行できることだと思います。これからも、信頼を得られる様、誠実に努力して参りますので、宜しくお願いします。

ふるさとの
文化財探訪

変わりゆく木・土・石の文化

文化財調査員 衛藤 鉄太

私たちの生活は、周囲の自然から資源を取り出し利用し生活や生業を営んできました。自然の相が異なる地域ごとに、特色ある生活様式、生活文化が生まれ育まれてきました。

しかし近代、工業化と社会的分業がすすんだ現代では、衣食住の物資の多くが工場や人為的環境下で作られ、商品として広域流通するようになりました。その為、木や土、石や竹などの自然素材を利用した文化が衰退してきています。人為的環境下で作られた商品は、化石資源からなり二酸化炭素を発生させ、二酸化炭素が発生すれば地球温暖化になり環境が悪化します。化石資源もいずれ枯渇するか、高価になりいづれ使えなくなり、経済の成長を続けることができなくなるでしょう。

しかし自然素材は無尽蔵で、木は日本の国土の3分の2を占め自然林や人口林などの森林で覆われています。潤沢にある資源として、木から生活の必需品を得てきました。木の実を採取して食糧に、伐採して燃料とし、削って器や道具に、又建築の材料にも木を使ってきました。又伐採しても植林し木を増やすこともできます。

土は大地を形成し、全ての文化の中心



木・土・石・竹など自然素材での物造りこそ持続可能な街づくりが出来るのではないのでしょうか。

です。土といってもいろんな使われ方があり、植物を育て食器や壺などの陶器の土として使われたり、古民家建築では土壁として使われ、土間には土と石灰と苦汁を混ぜた三和土などの建築資材として、また多目的に使われるレンガなど様々な分野で使われています。

石は石造文化として古代建造物、城壁、用水路などに使われてきました。自然素材は職人の手によって様々な生活様式を支え、歴史と文化を支えてきました。生活様式が変わり木・土・石・竹など自然素材を扱う職人が減少し、特色ある生活文化がなくなりつつある現代で、次世代の人材育成は自然素材で物造りをする職人を育成することが循環型持続可能な社会につながるのではないかと思います。

がありました。（一部抜粋）

幸せになろうね



No.301

2021年度

第1回なるほど“ザ”人権講座

(今年は九重町教育委員会による主催)

昨年度の講座中止を経て2年ぶりに、なるほど“ザ”人権講座が始まりました。今年は人権部落差別問題を学ぶ上で『歩みを止めない』という思いに立ち返り、試行錯誤を重ねて感染症対策を施した上で講座開催に踏み切りました。受講生は今年もこども園・小・中のPTAの保護者28名で、全4回の講座を通して学習を深めていきます。そして今年度も、講座内容や受講生の声などをこの「心の扉」のコーナーで紹介させていただきます。

第1回の講座では「人権と向き合う～今、人権を学ぶことが、なぜ必要なのか～」と題して、隣保館の後藤大リーダーを講師に招きました。講座終了後に、本日感じたことについてアンケートを書いていただき、以下のような記述

- ・今まで人権に対してあまり気にかけていなかったけど、あらためて今日話を聞いて人に対する接し方や、相手に対する考え方をかえていかないといけないと思ったし、人を変えることはできないけど、自分自身が変わっていけば相手も変わってくれるといいなと思いました。
- ・いじめや差別を止めることは難しい→言動や行動に同意しない
- ・「人を変える事はできない。自分を変える事はできる」ドキッとしました。
- ・子どもに対しての言葉使いをもう一度見直そうと思いました。ありがとうございました。
- ・人権は小さな子どもから、お年寄りまで大切にしていかなければいけないと感じました！
- ・差別はなくならない。。。悲しい現実ですが、少しでも減っていく！！次につなげていく事が、会の意味だと思って、1人でも多くの方に、参加してほしいですね！！

紙面の都合上、詳細について掲載することができませんが、ご質問等がございましたら、社会教育課（☎76-3823）までお問い合わせ下さい。

また、第2回以降の講座については、新型コロナウイルス感染状況が落ち着いた段階で実施の予定です。

社会教育課

『〇〇歳が老化の分かれ道！？』

少子高齢化が進む日本。2025年には3人に1人が65歳以上の高齢者、4人に1人が75歳以上の後期高齢者となるとされています。とはいえ、現在の70代の皆さんは、これまでの70代とはまったく違います！格段に若々しく、健康になった70代の10年間でどう過ごすか？人生100年時代を迎えたこれからは70代の生き方が、その人の「老化の速さ」「寿命」を決める…という本『70歳が老化の分かれ道/和田 秀樹・著』を最近読みました。

ふむふむ、ナルホド。図書館には、他にも健康やアンチエイジングに関する本がたーっくさんあります。情報を求め、実践されている皆さんはこれからもきっと大丈夫！



「100歳まで脳を育てる生活習慣」



「不老長寿メソッド死ぬまで若い武器になる」



「最強の食事術 2021最新版」



お知らせ

●「おはなし会」 毎月第2土曜日 10:30～11:00

9月の担当グループは「ぶちトマト」のみなさんでした。10月は「チームそらまめくん」(10/9予定)のみなさんです。参加してくれたお友だちにはささやかなプレゼント(紙風船やシャボン玉など)を用意しています！キラキラシールも選んで貼ってくださいね！

さてもうひとつ、9月は「世界アルツハイマー月間」ということで、今年も約ひと月「認知症コーナー」を特設しています。今年は認知症をテーマにした絵本が増えました。小さいうちから大切なこと、家族のことを理解してほしいと願って作られた絵本です。たくさんの人の手に届きますように。



「とんでいったふうせんは」
ジェシー・オリベロス 著



「いっちゃん、出撃進行!」
藤川幸之助 著



「一本の線をひくと」
藤川幸之助 著

新刊・新着図書案内

～「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」名月も本も見るのによき月～

●児童書・コミック

深海生物 小学館の図鑑NEO

お化けの猛暑日

はじめてのオーケストラ

ばけばけばけたくん かみなりの巻

うごきません。

ほくのお父さん

在宅医たんぽ先生物語さいごはおうちで

きみにかわれるまえに

藤原義弘・監修

川端誠

佐藤裕

岩田明子

大塚健太

矢部太郎

永井康徳

カレー沢薫 その他多数

●一般図書

大殿の顔(おれは一万石 18)

あきない世傳金と銀 11

兵諫

ミラーワールド

氷獄

貝に続く場所にて(第165回芥川賞受賞)

竜とそばすの姫

おれの足音 上・下

婿どの相逢席

ブレイクニュース

美女の魔界退治

幸いをいただきまして

千野隆司

高田郁

浅田次郎

柳月美智子

海堂尊

石沢麻依

細田守

池波正太郎

西篠奈加

葉丸岳

林真理子

塩沼亮潤

九十八歳。戦いやまず日は暮れず

人生に役立つ名言を字でがみでたのしむ

「鬼滅の刃」に学ぶ

写真でわかる野菜・果樹の病害虫防除

農林水産省職員直伝「食材」のトリセツ

1日1杯脳のおそうじスープ

アウトドアクッキング外でもおいしく!

魔法のスパイス

ポリ袋でかんたん! ふりふりおやつ

伝統と革新! すぐ使えるお弁当大百科

子どもが光るあったかいしかり方&ほめ方

部屋づくりの本当に良いもの 2021

お菓子の箱だけで作るすごい空箱工作

たべものいっぱい! あそべる! フェルトのおままごと

コストコ超得&裏ワザ徹底ガイド 2021-22

古くて素敵なクラシック・レコードたち

大学受験案内 2022

個人事業のはじめ方がすぐわかる本 '21 ~' 22年度

ばたの小さな草花図鑑

小さなことにあこせくなくなる天文講座

大人のソロキャンプスタイル。

佐藤愛子

高嶋悠光

一条真也

草間祐輔

農林水産省

内野勝行

マキノ出版編集部

稲田多佳子

渡辺あきこ

すずきともこ

晋遊舎ムック

はるきる

村上市春樹

晶文社学校案内編集部

道

一日一種

谷口義明

その他多数

2021年度（下半期）、九重ふるさと自然学校では
下記のプログラムを実施予定です。奮ってご参加ください。

田んぼの生きもののさがし

アキアカネ？ナツアカネ？オニヤンマ？イトトンボ？秋の田んぼにはトンボがいっぱい！そっくりなトンボを見分けられるかな？水生昆虫もまだまだ見つかります。

日 時：9月19日（日）
10：00～12：30
10月3日（日）
10：00～12：30

集合場所：九重自然教室本館
（九重町田野1726-143）

参加費：1名600円

※4歳未満無料

申込締切：各回の1週間前



自然で遊ぼう！おやとこ ～田んぼの巻～ 稲刈りと秋の生きものしらべ

田んぼは収穫のために水を抜いていますが、隣り合うビオトープには水が入ったままです。生きものはどんなふうにくらしているのでしょうか？実った稲は鎌で刈り取り、太陽の光で乾燥・追熟させる「掛け干し」をします。

日 時：10月10日（日）
10：00～15：00
*予備日10月11日（月・祝）

集合場所：九重自然教室本館
（九重町田野1726-143）

参加費：1,200円

※4歳未満無料

申込締切：10月7日（木）



自然で遊ぼう！おやとこ ～田んぼの巻～ しめ飾りとミニ門松づくり

難易度高！？昔ながらの技を、自然学校産の稲わらを使って体験。親子で力を合わせて縁起物をつくりましょう。頑張って作って、良い年を迎える準備をしましょう。

日 時：12月11日（土）
10：00～15：00

集合場所：九重自然教室本館
（九重町田野1726-143）

参加費：1,200円

※4歳未満無料

申込締切：12月8日（水）



冬のくじゅうバードウォッチング

九重町の清流沿いで冬鳥を訪ねるバードウォッチング。セキレイ類、サギ類、カモ類といった川の鳥とホオジロ類、ジョウビタキなどの里の鳥の両方を観察しようというよくばりコースです。カワセミにも期待！ちょっと寒さを我慢して冬の清流沿いをのんびり散歩してみませんか？

日 時：11月27日（土）
9：30～12：00

集合場所：九重文化センター駐車場

対象：小学生以上

参加費：1名600円

申込締切：11月20日（土）



真冬のまったりバードウォッチング

九重の自然を凝縮したフィールド・さとばるでのバードウォッチング。田んぼ、林、草原、人家等、多種多様な環境とそれらを巧みに活用して冬を乗り切る野鳥たちの様子を迫ります。

日 時：1月22日（土）
9：30～12：00

集合場所：九重ふるさと自然学校事務所
（九重町田野1726-408）

対象：小学生以上

参加費：1名700円

申込締切：1月15日（土）



野鳥のエサ台実況LIVE

自然界にエサが不足する冬期、野鳥のエサ台（バードフィーダー）はたくさんの野鳥たちでにぎわいます。九重ふるさと自然学校のエサ台の様子をLIVE中継でお伝えします。

日 時：12月5日（日）
12月19日（日）
1月9日（日）
1月23日（日）
2月6日（日）
2月20日（日）
10:00
～
10:30

参加費：無料 ※パソコンやスマートフォンなどの端末とインターネット環境が必要になります。
時間、接続方法等はお申込みいただいた方にそれぞれご案内いたします。

申込締切：各回の1週間前



お申込み・お問い合わせ

九重ふるさと自然学校（☎73-0001）まで
九重ふるさと自然学校のホームページからもお申込みいただけます

新型コロナウイルス感染拡大防止のため掲載している行事・相談会などが延期または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

町からのお知らせ

戦没者追悼式典について

9月に開催を予定していましたが「戦没者追悼式」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止させていただきます。

なお、9月30日に平和の塔（九重文化センター下）の御前で役員のみで追悼の式をさせていただきます。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

■お問い合わせ 健康福祉課
(☎76・3821)

各種相談（相談無料）

人権なんでも相談所

法務大臣から委嘱された人権擁護委員が、さまざまな人権に関するご相談に応じています。相談は無料で秘密は固く守られます。

■とき 10月21日(木)
午前10時～午後3時

■ところ

九重町役場 3階302会議室

■内容 差別を受けた、プライバシー

シー侵害を受けた、インターネット上で誹謗中傷された等

■お問い合わせ

総務課 (☎76・3800)

年金相談日

■とき 10月27日(水)

■ところ

九重町役場 1階102会議室

■その他 事前予約が必要です。日田年金事務所までご連絡ください

■予約・お問い合わせ

日田年金事務所

(☎0973・22・6174)

精神保健福祉相談（いのちの相談）

■とき 10月14日(木)午後2時～

■ところ 玖珠総合庁舎 3階

■内容

うつ病や認知症等の本人及び家族等に対する専門医による医療相談

■相談料 無料

■その他 前日までに事前予約必要

■予約・お問い合わせ

県西部保健所 地域保健課

(☎0973・23・3133)

障がい巡回相談

■とき 10月18日(月)

午後1時30分～午後3時

■ところ

九重町役場 3階302会議室

■内容 主に身体・知的障がい等

に関することや、ご本人またはご家族が日常で困っていることなど

■その他 予約不要。相談無料

■お問い合わせ 社会福祉法人すぎのこ村 Beeすけっと

(☎0973・23・7897)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

■とき 月曜日～金曜日（祝日、振替休日、年末年始の休日を除く）
午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分

■ところ

大分県庁 別館5階

■お問い合わせ 交通事故相談所（県生活環境部生活環境企画課内）

(☎097・506・2166)

【巡回相談（予約制）】

■とき 10月12日(火)

午前10時30分～午後3時

■ところ 県西部振興局（日田市）

■お問い合わせ 県西部振興局

(☎0973・23・2200)

遺言等無料公証相談

■とき 平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時

■ところ 日田公証役場（日田市）

■内容 ①遺言のほか、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、

尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談 ②会社定款や契約

書類の認証等に関する相談 ③相続問題に関する相談

■その他 電話で事前受付が必要

■お問い合わせ 日田公証役場

(☎0973・24・6751)

行政書士会日田支部無料相談会

■とき 10月7日(木)

午後1時～午後3時

■ところ 九重町役場 1階会議室

■内容

相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等

■お問い合わせ

大分県行政書士会日田支部

(☎090・8289・4664)

悩まざぐんという労働相談週間

労働委員会は、労使紛争を解決するための専門的な行政機関です。

全国一斉の「個別労働紛争処理制度周知月間」の取組として、大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

期間以外でも平日（午前9時～午後5時）で随時労働相談を受け付けています。

■期間 10月1日(金)～10月7日(木)

■受付時間

【平日】午前9時～午後8時

来所の受付は午後7時まで

【土日】午前9時～午後5時

来所の受付は午後4時まで

※土日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館東側通用口

■相談方法

【電話相談】

・097・536・3650（専用）

・097・506・5251

・097・506・5241

【来所相談】 大分県労働委員会事務局（大分県庁舎本館3階）

■お問い合わせ 県労働委員会

（☎097・506・5241）

県下一斉司法書士法律相談

相続・会社設立等の登記、供託、訴訟、遺言、成年後見等司法書士無料相談会をご利用ください。

あなたが土地を買ったり、または遺産を相続するなど財産を取得したときは、その所有権の登記をすることによって権利が保全されます。

ほかに、会社や法人・組合の設立、少額な訴訟、民事再生、自己破産、土地・家屋に対する賃料不払いや明け渡し、夫婦・親子関係や扶養に関する問題などで悩んでおられる方、また、判断能力が低下した高齢者等の成年後見、遺言書作成等のご相談もお気軽にご利用ください。

■とき 10月2日(土)午前10時～午後3時（受付順・予約不要）

■ところ 日田市複合文化施設アオーゼ第1会議室

■相談料 無料

■相談担当者 大分県司法書士会

■お問い合わせ 大分県司法書士会

（☎097・532・7579）

または最寄りの司法書士事務所

ご存じですか公証制度

法務大臣から任命された公証人は、遺言を始め、任意後見契約など大切な各種契約に関する公正証書を作成しています。公正証書は、紛争の予防と紛争の早期解決に重要な役割を果たしています。また、公正証書遺言は、遺産相続に伴う親族間の紛争を防止するとともに相続手続を簡易・迅速に行うことができます。なお、公証役場ではいつでも無料で相談に応じています。

■相談機関

日田公証役場（日田市田島2丁目1・20 第2光ビル2階）

■電話番号

☎0973・24・6751

薬と健康の週間

10月17日から23日は「薬と健康の週間」です。

【薬を正しく使うために】

①用法用量を守りましょう

②使用する薬の情報を知りましょう

③人からもらった薬は使わない

④薬の専門家（薬剤師など）に相談しましょう

【おくすり110番】

おくすり110番は、薬に関する

電話相談窓口（薬剤師対応）です

■電話番号

☎097・544・9512

■期間

10月18日(月)～10月23日(土)

■時間 午前10時～正午、午後1時～午後3時

お知らせ

結核予防週間

9月24日から30日は結核予防週間です。

結核は過去の病気ではありません。令和元年度の大分県の結核罹患率は全国7位であり、日田玖珠地域では、令和元年に7人、令和2年に6人が新たに結核と診断されています。咳が2週間以上続く、痰が出る、倦怠感や微熱が続くなどの症状があるときは、早めに病院を受診しましょう。

高齢者では咳や痰などの症状が出ない場合もあります。早期発見・早期治療のため、年に一度は健診を受けましょう。

■お問い合わせ 大分県西部保健所

（☎0973・23・3133）

クロスボウ（ボーガン）は所持禁止になります

銃砲刀剣類所持等取締法が改正（以下「改正法」）され、クロスボウの所持が原則禁止・許可制となります。

改正法の施行後、不法に所持した場合、罪に問われます。改正法は、公布の日（令和3年6月16日）から9か月以内に施行されます。

自宅等にクロスボウを所持している場合、改正法の施行後6か月以内に許可申請をするか、警察署に処分依頼をしてください。

施行後6か月以内にこれらの措置を講ずれば、罪に問われません。最寄りの警察署に持ち込んでいただければ、無償で処分します（処分の依頼は現在受付中です）。詳しいことは、最寄りの警察署にご相談ください。

■お問い合わせ 玖珠警察署

（☎72・2131）

大分県農林水産祭 おおいたみのりフェスタ開催

■とき（農林と水産の合同開催）

10月16日(土)午前9時30分～午後4時30分、10月17日(日)午前9時30分～午後3時30分

■ところ 別府公園（別府市）

■主な行事 県産農林水産物の販売

・食の提供、木工教室、パンカ
フェコナー、ジビエコナー、
水産特産品（魚介類）の販売
■その他 新型コロナウイルス感染
拡大防止対策を行った上で開催し
ますので、来場者多数の場合は入
場制限を行う場合があります
■お問い合わせ
大分県農林水産祭実行委員会
(☎097・506・3582)

福祉・介護の職場を体験して みませんか

福祉・介護の仕事に関心をお持ち
の方であればごなたでも体験できま
す。参加費は無料です。

■期 間 令和4年2月26日までの
間の、おおむね1～3日間（ご本
人の希望を尊重）

■ところ 県内の福祉介護施設（約
140施設）

■申込方法 FAXでお申込みくだ
さい。申込用紙（パンフレット）
は、役場や社会福祉協議会、ハ
ローワークなどの窓口を設置

■申込期限 体験希望日の10日前ま
で（令和4年2月10日まで）

■お問い合わせ
大分県福祉人材センター
(☎097・552・7000)

県立日田高等技術専門校令和3
年度第3回オープンキャンパス

■と き 10月24日(日)午前10時～受付
■ところ 大分県立日田高等技術専
門校（日田市）
■当日スケジュール 受付（飛び入
り見学歓迎）／ガイダンス（概要
説明）／校内見学（実習場見学）
／希望の訓練実習を1つ体験（プ
レゼンソフト操作実習またはガー
デニング小物製作）／個別相談会
（何でも気軽に相談）
■その他 予約不要。参加無料
■お問い合わせ
大分県立日田高等技術専門校
(☎0973・22・0789)

試験・講習会

甲種防火管理（再）講習

■と き 12月15日(木)

■ところ J・COMホルトホール
大分（大分市）

■受付期間

11月2日(火)～11月9日(火)

■受講料 7,000円

■定 員 45人

■申込方法 ホームページからイン
ターネットで申込み。または受講
申請書をファックスにて申込み

■申込・お問い合わせ
(一財) 日本防火・防災協会
(☎03・6263・9903)

令和3年度後期技能検定試験

■受付期間
10月4日(月)～10月15日(金)
■実技試験実施期間 12月3日(金)～
令和4年2月13日(日)
■学科試験実施日 令和4年1月23
日(日)、1月30日(日)、2月2日(水)、
2月6日(日)
■合格発表 令和4年3月11日(金)
■技能検定実施職種（予定）
【特級】13職種
【1・2級】29職種34作業
【単一等級】1職種1作業
【3級】9職種9作業
※詳細はお問い合わせください
■申込み・お問い合わせ
大分県職業能力開発協会
(☎097・542・3651)

日本語教室・日本語ポランテ イア研修（西部地域）

■と き（全6回）

11月7日(日)、11月14日(日)、11月21
日(日)、12月5日(日)、12月12日(日)、
12月18日(土)のいずれも午後1時～
午後4時

■ところ 日田市若宮公民館

■講師 本田明子教授（立命館ア
ジア太平洋大学言語教育センター長）

■内 容
初級日本語の教え方の基本

■対 象 日本語教室・日本語ポラ
ンティアに関心のある方

■定 員 40名

■受講料 無料
■申込方法 10月7日(木)までに、電
話、メール、または二次元コード
からお申込みください
■主 催 大分県国際政策課
■申込・お問い合わせ
おおいた国際交流プラザ
(☎097・533・4021)
メール：in@emo.or.jp



▲申込フォーム

12月受講生募集 （ハロートレーニング）

■募集コース 電気システム科
（デュアルコース）

■募集期間

10月1日(金)～10月29日(金)

■訓練期間 12月2日(木)～令和4年
5月31日(火)

■その他

10月19日(火)説明会実施

■お問い合わせ

ポリテクセンター大分

(☎097・529・8615)

ハロートレーニング
9月22日(水)発売!!
1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。
（公財）大分県市町村振興協会



大雨・台風に向けて

毎年この時期は大雨・台風による被害が発生しています。予想が困難な地震と違って、台風は到達時期や規模がある程度予測できます。しかし、局地的なゲリラ豪雨のように予想が難しいものもあり、令和2年7月豪雨のような被害が出ていることも事実です。雨が続くと地盤が緩んだり、山の斜面が崩れやすくなっているところもあります。注意して、早めの避難を心がけましょう。被害を最小限にするためには、日ごろの心構えと事前の備えが大切です。

1. 気象情報の収集

日頃からテレビやラジオ、防災無線放送等からの気象情報や、注意報・警報に耳を傾けましょう。

2. 屋外の点検

窓や雨戸の補強、物干し竿・植木などの屋外で飛ばされやすい物を室内に取り込むか、固定する等の対策をしておきましょう。

3. 避難する時

事前にハザードマップを見て、地域の危険箇所・避難経路を確認しておきましょう。避難する際は、もっとも安全な経路を選んで避難しましょう。単独行動はなるべく避け、地域の方達と協力し合って避難しましょう。また、避難に必要な最小限の非常持出し品（懐中電灯やラジオ、貴重品等）を準備しておきましょう。

台風等が去っても増水した河川や用水路、また、土砂災害等の危険がある場所には近づかないようにしましょう。

お問い合わせ 玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

編集後記

TOSテレビ大分の「ゆ〜わくワイド&news」の市町村コーナーを楽しみにしています。毎回観ることはできませんが、九重町が放送される時に観ると嬉しくなります。先日は梨狩りが紹介されていて、家から近いこともあり早速行ってきました。車で10分もかからない距離で“おでかけ”という感じではありませんが、品種の違う梨を食べ比べたり写真を撮ったりして、いつもと違う日常にリフレッシュできた気がします。行事の中止・延期等が続いており残念ですが、身近なところで楽しみを見つけていきたいなと思いました。 Tomo

交通安全 2021・8月末

町内地区別事故発生状況

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	件数計
東飯田	0	0	0	10	10
野上	1	4	4	39	43
飯田	1	3	3	75	78
南山田	0	7	3	42	45
計	2	14	10	166	176

人の動き

8月1日～8月末日届出分

人口と世帯

人口	8,978 人	(-10)
男	4,318 人	(+1)
女	4,660 人	(-11)
世帯	3,890	(-8)

() は前月からの増減

出生

おめでとございます (敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
梅野 結衣	女	雄介	樫原
江藤 樹李斗	男	ひろき	中板
江藤 李月樹	男	ひろき	中板
恒成 航史郎	男	かずみ	奥野

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
穴井 要	95	川下北
池部 照子	83	川西一
衛藤 直喜	92	奥双石
小田 エミ子	92	梶屋
木下 マサ子	92	中央一
後藤 祐一	80	寺田
佐藤 弘子	81	尾本
佐藤 ミサヲ	83	串野上
武石 正信	67	中村下二
田吹 ナリ子	96	陣の内上
森 政美	92	後野上

町の面積/271.37km²

町の木/くぬぎ

花/ミヤマキリシマ 鳥/カッコウ

2021年9月・10月休日当番医

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
	9月	19日	小中病院	塚脇	72-2167
		20日	高田病院	春日町	72-2135
		23日	矢原医院	野上	77-6121
		26日	荒木医院	森	72-2466
	10月	3日	北山田クリニック	北山田	73-2030
		10日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		17日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
		24日	麻生消化器科内科	山田	72-7100

● 歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
	9月	19日	ごとう歯科医院	日田市	0973-22-0002
		20日	吉武歯科医院	玖珠町	72-0615
		23日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
		26日	北山歯科医院	日田市	0973-52-3553
	10月	3日	秋吉歯科医院	玖珠町	72-0421
		10日	高木歯科医院	日田市	0973-22-2317
		17日	せさき歯科	日田市	0973-23-6481
		24日	高田歯科医院	日田市	0973-28-7019

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>

◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

◎「かかりつけ医がない場合、診療時間外の場合」 受診相談センター (24時間対応) ☎ 097-506-2755

★都合で変更する場合があります。

ここのえ健康ダイヤル



0120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談)

急なケガの対応・病院のかかり方
ここのえの相談などご相談ください

女
郎
花

女郎花は、秋の風情に合う花で日当たりのよい山野に生える。古くからの詩歌に登場する花で茎の上部で枝分かれした先に多数の黄色い小花が咲く。その花を見て「忘れものを見つけた気分」とは言い得て妙。一物俳句のお手本になりました。

忘れもの見つけた気分おみなえし 小田 純子

今月の推薦句

里帰りかなかなに背を押され 時松ヤスコ

「かなかな」は蝸のこと。軽い金属音みたいな澄んだ美しい声で鳴く。背を押されの下五で句が成功。

連雀にあしらわれ居り九十九髪 野木チズ子

「子雀」は春の季語ですが「連雀」はいくぶん大きな小鳥で秋の季語。「九十九髪」（つくもがみ）老女の白髪を指す。中七の「あしらわれ居り」が効果的。

紺碧の空に染み入る独活の花 泉 溪

「紺碧の空」はとてもきれいで澄み渡った青空のこと。独活の花は白色もしくは薄緑色の小さな花で花言葉は「忘れてしまった思い出」とか。紺碧の空を見上げ何を思っているのでしょうか。

俳句の基本

句を熟成させる

読者俳句

ふるさとの俳人たち

その⑧ 続 駒走 松恵

前号その⑦で紹介した句集『末の娘』改めての紹介です。この句集は、一男三女の末っ子である幸谷恵子さんの編集によるもので都合四集にわたる句集です。大反響の初刊『末の娘』は松恵さんが古希。『続末の娘』は八十歳。『続々末の娘』は九十歳。『末の娘終焉』は、何と百歳というそれぞれ節目の時期の句集。まさにまつさん俳句の集大成の句集です。まずは、それぞれの句集から印象深い句を紹介。まつさん俳句スケールの大きい大景の句を口誦してみましよう。

朝霧の上に居並ぶ玖珠の山 (末の娘)
山頭火現れそうな大花野 (続末の娘)
千年の昨日の如く藤揺るる (続々末の娘)
沖縄忌母は生涯海の色 (末の娘終焉)

松恵俳句は、続末の娘までは俳誌「落」や合同新聞への投句が中心で伝統俳句を大切にされています。続々末の娘からは現代俳句で頭角を表し九十歳にして様々な賞を受賞。第一回沖縄忌俳句大会は「泣く時間たつぷりとって衣被」第二回「海鳴りは鎮魂の唄沖縄忌」第三回「沖縄忌何を信じてキリンの首」第四回「沖縄忌母の涙が海となる」第五回「靴音の洞窟に飢し沖縄忌」すべて特選などの特別賞の連続上位入選です。これは前例がないようです。誌面の都合で詳しく説明できないのが残念ですが、これらの句集は、九重町の図書館に保管されています。ぜひ、ご一読ください。



佳作 二十席

ふる里へふる里へ馳せ吾亦紅 律子
山法師実の降る朝の墓参かな ヨウ子
新涼や九重の峰の高うなり 豊國
酷暑かな草に隠れてイボカエル ムツ子
悠々と鳶円描く処暑の空 則子
いそいそと今宵廊下の冷んやりさ 勝子
星月夜寝間より仰ぐひと日かな 次江
渡り鳥虚空に道あり我もまた トシ子
新涼の雨柔らかくブラウスに 直人
窓の景今朝華やきて木槿かな 香澄
落蟬や遠くたしかにある不安 八千子
秋夕焼感謝を込める馬洗 重吉
新涼や歩く人なき遊歩道 末子
涼新たワイシャツ白き一年生 桐友
蟬螂のおとこ喰つてる星の夜 一主
風のまま行方定めぬ落葉かな 文雄
炎よりなお赤く燃え鶏頭かな 好美
長雨の愁眉開くや秋の晴れ 恒己
秋扇バックの底でお休みタイム 左世美
久大線赤と黄色のカンナかな 良子

（選者・評）短歌から俳句に転じた人がまず戸惑うのは「思いを述べる」から「ものに語らせる」に変わる点。最短詩の俳句はどきどきでもクールに省略を尽くしてモノに語らせねばならないという点を改めて実感する。だから短歌の経験者は上達も早い。作品の中に思い強く述べる句は少ない。俳句はどきどきでも作る人と読む人の協同作業という理解が広がったよう。思いは読み手の心に委ねる。こんな芸術は他には見当たらない。▽今月の投稿句もじっくりと読者の側で思いを広げてお詫びと訂正 八月号香澄さんの句「曇の峰」は正しくは「雲の峰」でした。お詫びして訂正いたします。

10月号の締め切りは、9月27日（必着）でお願いいたします。選者（古後粒勝）宅にハガキ等で直接送付いただいても結構です。住所（九重町大字栗野1414番地）